

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年11月15日(2022.11.15)

【公開番号】特開2021-65422(P2021-65422A)

【公開日】令和3年4月30日(2021.4.30)

【年通号数】公開・登録公報2021-020

【出願番号】特願2019-192953(P2019-192953)

【国際特許分類】

A 63 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 5/04 652

【手続補正書】

【提出日】令和4年11月7日(2022.11.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【請求項1】

所定の表示器を有し、

所定のエラー状態となる場合を有し、

電源断処理において、RWM領域に記憶されている情報に基づいて、誤り検出情報を生成して記憶可能とし、

前記所定のエラー状態において、電源の供給が遮断される事象が発生した場合には、電源断処理を実行可能に構成され、

ストップスイッチの操作によりリールを仮停止可能な所定の疑似遊技演出を実行可能とし、

内部抽せんにより所定抽せん結果が決定された或る遊技(或る遊技とは、所定の疑似遊技演出を実行する遊技を指す)では、内部抽せんにより所定抽せん結果が決定されてから所定の疑似遊技演出を実行した結果として全てのリールが仮停止し、その後、所定抽せん結果に対応する所定の試験信号を出力するための処理を実行可能とし、

所定の表示器は、第1の表示部、第2の表示部、第3の表示部、及び第4の表示部を有し、

第1の表示部には、DPセグメントを含む複数のセグメントを有し、

第2の表示部には、DPセグメントを含む複数のセグメントを有し、

第3の表示部には、DPセグメントを含む複数のセグメントを有し、

第4の表示部には、DPセグメントを含む複数のセグメントを有する

ことを特徴とする遊技機。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

40

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する(かっこ書きで、対応する実施形態の構成を示す。)。

本発明は、

所定の表示器(管理情報表示LED74、役比モニタ)を有し、

50

所定のエラー状態（復帰可能エラー状態）となる場合を有し、  
電源断処理において、RWM領域（「F000H」～「F1FFFH」、及び「F210H」～「F3FFFH」）に記憶されている情報に基づいて、誤り検出情報（RWMチェックサムデータ）を生成して記憶可能とし（図361のステップS2795）、  
前記所定のエラー状態において、電源の供給が遮断される事象が発生した場合には、電源断処理を実行可能に構成され、  
ストップスイッチの操作によりリールを仮停止可能な所定の疑似遊技演出を実行可能とし

内部抽せん（役抽選手段61による抽せん）により所定抽せん結果が決定された或る遊技（或る遊技とは、所定の疑似遊技演出を実行する遊技を指す）では、内部抽せんにより所定抽せん結果が決定されてから所定の疑似遊技演出を実行した結果として全てのリールが仮停止し、その後、所定抽せん結果に対応する所定の試験信号を出力するための処理を実行可能とし、

10

所定の表示器は、第1の表示部（デジット1b）、第2の表示部（デジット2b）、第3の表示部（デジット3b）、及び第4の表示部（デジット4b）を有し、

第1の表示部には、DPセグメント（セグメントP）を含む複数のセグメント（セグメントA～G及びP）を有し、

第2の表示部には、DPセグメント（セグメントP）を含む複数のセグメント（セグメントA～G及びP）を有し、

20

第3の表示部には、DPセグメント（セグメントP）を含む複数のセグメント（セグメントA～G及びP）を有し、

第4の表示部には、DPセグメント（セグメントP）を含む複数のセグメント（セグメントA～G及びP）を有する

ことを特徴とする。

20

30

40

50